

ダムの安全性点検等の概要

水力発電所等の水利使用規則によるダムの安全性に関わる報告データの改ざん等不適切な取扱いがあった、当社野反ダム、奈川渡ダム、水殿ダム、玉原ダム、葛野川ダムについて、「第三者委員会（ダム安全性等評価委員会）」がその安全性等の評価を実施した。

1. 対象ダム

- ・ 野反ダム（切明発電所：20,000 kW）：群馬県吾妻郡六合村
- ・ 奈川渡ダム（安曇発電所：623,000 kW）：長野県松本市
- ・ 水殿ダム（水殿発電所：245,000 kW）：長野県松本市
- ・ 玉原ダム（玉原発電所：1,200,000 kW）：群馬県沼田市
- ・ 葛野川ダム*（葛野川発電所：800,000 kW）：山梨県大月市

* 葛野川ダムについては、自主的に第三者点検の対象とした。

2. 国土交通省からの指示内容

- ・ 野反ダム、奈川渡ダム、水殿ダム、玉原ダム
今後10年間で自己点検計画の検証期間とし、第三者によるダムの安全性点検を行い、その結果を関係当局に報告すること。
- ・ 葛野川ダム
当面5年間は毎年度自己点検を行い、その結果を関係当局に報告すること。

3. ダムの安全性の点検内容

堤体の巡視・点検結果および計測データ等の状況を確認するとともに、現地において計測設備を含むダム全般の点検を実施した。

4. 第三者委員会による堤体の安全性の点検結果

第三者による堤体の安全性の点検については、「ダム安全性等評価委員会」に依頼して実施した結果、いずれのダムも十分な安全性を有していると評価された。

以上

<参考>

1. ダム安全性等評価委員会（「第三者委員会」）

・構成

委員長 大町 達夫 東京工業大学大学院教授
委員 水野 光章 （財）水資源協会専務理事
松本 徳久 （財）ダム技術センター顧問
柳川 城二 （財）ダム技術センター理事

・開催実績

平成19年11月12日（野反ダム現地点検）
〃 12月18日（玉原ダム現地点検）
〃 12月20～21日（奈川渡ダム・水殿ダム現地点検、葛野川ダム書類点検）
平成20年1月16日（最終評価委員会） 計4回

2. 各ダムの概要

ダム名	野反ダム	奈川渡ダム	水殿ダム
所在地	群馬県吾妻郡六合村	長野県松本市	長野県松本市
発電所名	切明発電所	安曇発電所	水殿ダム
型式	コンクリート表面遮水壁型ロックフィルダム	コンクリートアーチ式ダム	コンクリートアーチ式ダム
高さ（m）	44.000	155.000	95.500
堤長（m）	152.500	355.514	343.340
竣工年月	昭和31年6月	昭和44年6月	昭和45年6月

ダム名	玉原ダム	葛野川ダム
所在地	群馬県沼田市	山梨県大月市
発電所名	玉原発電所	葛野川発電所
型式	中央土質遮水壁型ロックフィルダム	コンクリート重力式ダム
高さ（m）	116.000	105.200
堤長（m）	570.100	263.500
竣工年月	昭和57年12月	平成11年12月